



2021年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年9月3日

上場会社名 株式会社 ロック・フィールド 上場取引所 東
 コード番号 2910 URL http://www.rockfield.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古塚 孝志
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 新部 雅彦 TEL 078-435-2800
 四半期報告書提出予定日 2020年9月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年4月期第1四半期の連結業績 (2020年5月1日～2020年7月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期第1四半期	9,371	△25.3	△311	—	△192	—	△139	—
2020年4月期第1四半期	12,547	0.1	373	△24.1	411	△19.5	259	△20.7

(注) 包括利益 2021年4月期第1四半期 △153百万円 (ー%) 2020年4月期第1四半期 245百万円 (△22.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期第1四半期	△5.25	—
2020年4月期第1四半期	9.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年4月期第1四半期	34,236	27,036	79.0	1,017.36
2020年4月期	33,324	27,801	83.4	1,046.15

(参考) 自己資本 2021年4月期第1四半期 27,036百万円 2020年4月期27,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年4月期	—	9.00	—	23.00	32.00
2021年4月期	—	—	—	—	—
2021年4月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2021年4月期の配当予想につきましては、現時点で未定です。配当予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

3. 2021年4月期の連結業績予想 (2020年5月1日～2021年4月30日)

2021年4月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が業績に与える影響を現段階において合理的に算定することが困難なため、未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年4月期1Q	26,788,748株	2020年4月期	26,788,748株
② 期末自己株式数	2021年4月期1Q	213,170株	2020年4月期	213,170株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年4月期1Q	26,575,578株	2020年4月期1Q	26,565,937株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年5月1日～2020年7月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の抑制により、景気は急速に悪化し極めて厳しい状況になりました。5月の緊急事態宣言解除を機に個人消費は持ち直しつつも、国内の感染者数が再度増加傾向にあるなど、依然として予断を許さない状況が続いております。

中食・惣菜業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、家庭での食事の機会が増えており中食の利用頻度は上がっているものの、惣菜を購入するシーンとして、人との接触機会の少ないオンラインショップ、テイクアウト、宅配サービスなどが増加しており、業界の垣根を越えた競争が激化しております。

このような状況の中、当社グループは「The Mirai Salad Company」として、より高品質な商品提案・健康的で豊かな食卓提案を通して、お客様の豊かなライフスタイルの創造に貢献できるように取り組んでまいりました。併せて、新型コロナウイルス感染症拡大防止などに努めるとともに、全社的な固定費の削減など抜本的なコスト構造の見直しによる経営体質の強化を図りました。また、SDGsへの取り組みの一環として、プラスチック使用量の削減に向けた環境配慮型素材を使用したレジ袋への切り替えなどを推進いたしました。

しかしながら、緊急事態宣言解除後、当社が出店する百貨店、駅・駅ビル等の商業施設の全館営業再開により、地方郊外店舗を中心に来店客数は回復しつつあったものの、都心部では企業の在宅勤務の継続や、都道府県を跨ぐ移動の自粛などの影響で駅利用者の減少が続き、大幅な減収減益となりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は9,371百万円(前年同期比25.3%減)、営業損失は311百万円(前年同期は営業利益373百万円)、経常損失は192百万円(前年同期は経常利益411百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は139百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益259百万円)となりました。

ブランド別の売上は次のとおりであります。

ブランド		2020年4月期 第1四半期(連結)		2021年4月期 第1四半期(連結)		対前期比
		売上	構成比	売上	構成比	
RF1		百万円	%	百万円	%	%
	サラダ	4,377	34.9	3,268	34.9	74.7
	フライ	1,695	13.5	1,234	13.2	72.8
	その他そうざい	1,895	15.1	1,378	14.7	72.7
	小計	7,968	63.5	5,881	62.8	73.8
グリーン・グルメ		2,189	17.4	1,772	18.9	81.0
いとはん		903	7.2	682	7.3	75.6
神戸コロッケ		713	5.7	535	5.7	75.1
ベジテリア		352	2.8	155	1.7	44.1
融合		260	2.1	182	1.9	70.1
その他		159	1.3	159	1.7	100.3
合計		12,547	100.0	9,371	100.0	74.7

なお、当社グループはそうざい事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べて911百万円増加し、34,236百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少2,415百万円、売掛金の増加1,815百万円、2020年9月末竣工予定の静岡ファクトリー第4棟建設等による有形固定資産の増加1,300百万円等によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べて1,677百万円増加し、7,199百万円となりました。これは主に、買掛金の増加515百万円、賞与引当金の減少217百万円、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)の増加865百万円等によるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べて765百万円減少し、27,036百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失による利益剰余金の減少139百万円、配当金の支払による利益剰余金の減少611百万円等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は79.0%、1株当たり純資産額は1,017円36銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月期の連結業績予想につきましては、現時点では新型コロナウイルス感染症拡大の影響等先行きが不透明であり、適正かつ合理的な算出が困難なため未定とさせていただきます。今後、新型コロナウイルス感染症拡大の動向を見極めながら、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

また、上記の通り2021年4月期の業績予想を未定とすることから、配当予想につきましても未定としておりません。2021年4月期の業績予想の算定が出来次第、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,883	11,467
売掛金	1,962	3,777
製品	32	66
仕掛品	80	102
原材料及び貯蔵品	541	518
その他	401	579
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	16,899	16,508
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,158	7,140
土地	2,948	2,948
その他(純額)	4,508	5,827
有形固定資産合計	14,615	15,916
無形固定資産		
その他	176	162
無形固定資産合計	176	162
投資その他の資産		
その他	1,655	1,672
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	1,632	1,648
固定資産合計	16,424	17,727
資産合計	33,324	34,236
負債の部		
流動負債		
買掛金	591	1,107
1年内返済予定の長期借入金	340	540
賞与引当金	505	288
その他	2,251	2,790
流動負債合計	3,688	4,726
固定負債		
長期借入金	1,320	1,985
その他	513	488
固定負債合計	1,833	2,473
負債合計	5,522	7,199

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,544	5,544
資本剰余金	5,871	5,871
利益剰余金	16,525	15,774
自己株式	△196	△196
株主資本合計	27,744	26,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	△2
為替換算調整勘定	46	46
その他の包括利益累計額合計	57	43
純資産合計	27,801	27,036
負債純資産合計	33,324	34,236

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年7月31日)
売上高	12,547	9,371
売上原価	5,295	4,031
売上総利益	7,252	5,339
販売費及び一般管理費	6,878	5,650
営業利益又は営業損失(△)	373	△311
営業外収益		
受取配当金	10	4
保険配当金	16	14
雇用調整助成金	—	96
その他	13	7
営業外収益合計	39	122
営業外費用		
支払利息	1	2
その他	0	0
営業外費用合計	2	3
経常利益又は経常損失(△)	411	△192
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	411	△192
法人税等	151	△52
四半期純利益又は四半期純損失(△)	259	△139
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	259	△139

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	259	△139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	△14
為替換算調整勘定	△7	△0
その他の包括利益合計	△13	△14
四半期包括利益	245	△153
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	245	△153
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響による会計上の見積りの仮定について、新たな追加情報の発生及び重要な変更はありません。